

# 【日の出入り・月の出入り表】

2021年 5月

提供:国立天文台

日	日の出 時:分	南中時 時:分:秒	高度 度	日の入り 時:分	月の出 時:分	月の入り 時:分	月齢 12:00	備 考
1	5:34	12:18:15	71.9	19:03	23:57	8:50	19.0	八十八夜※1 天王星が合※2
2	5:33	12:18:08	72.2	19:04	--:--	9:52	20.0	
3	5:32	12:18:02	72.5	19:05	0:52	10:57	21.0	(祝) 憲法記念日 土星が西矩※3
4	5:31	12:17:56	72.8	19:06	1:39	12:01	22.0	(祝) みどりの日 下弦
5	5:30	12:17:50	73.1	19:06	2:18	13:03	23.0	(祝) こどもの日 立夏(りっか)※4
6	5:29	12:17:46	73.4	19:07	2:51	14:03	24.0	みずがめ座 η(エータ)流星群が極大
7	5:28	12:17:42	73.7	19:08	3:21	15:00	25.0	
8	5:27	12:17:38	74.0	19:09	3:48	15:56	26.0	
9	5:26	12:17:35	74.2	19:09	4:14	16:51	27.0	
10	5:25	12:17:33	74.5	19:10	4:41	17:46	28.0	
11	5:25	12:17:31	74.7	19:11	5:09	18:41	29.0	
12	5:24	12:17:30	75.0	19:12	5:39	19:38	0.3	新月
13	5:23	12:17:29	75.2	19:12	6:12	20:34	1.3	
14	5:22	12:17:29	75.5	19:13	6:50	21:30	2.3	
15	5:22	12:17:30	75.7	19:14	7:34	22:25	3.3	
16	5:21	12:17:31	76.0	19:15	8:23	23:15	4.3	
17	5:20	12:17:32	76.2	19:15	9:17	--:--	5.3	水星が東方最大離角※5
18	5:20	12:17:34	76.4	19:16	10:16	0:02	6.3	
19	5:19	12:17:37	76.6	19:17	11:17	0:44	7.3	
20	5:18	12:17:40	76.8	19:17	12:20	1:22	8.3	上弦
21	5:18	12:17:44	77.0	19:18	13:24	1:56	9.3	小満※6
22	5:17	12:17:48	77.2	19:19	14:30	2:29	10.3	木星が西矩※3
23	5:17	12:17:53	77.4	19:19	15:37	3:01	11.3	
24	5:16	12:17:58	77.6	19:20	16:47	3:34	12.3	土星が留※7
25	5:16	12:18:04	77.8	19:21	18:00	4:10	13.3	
26	5:15	12:18:10	78.0	19:21	19:15	4:51	14.3	満月(今年最大の満月) 皆既月食(食の最大20:18)
27	5:15	12:18:17	78.1	19:22	20:30	5:38	15.3	
28	5:14	12:18:24	78.3	19:23	21:39	6:32	16.3	
29	5:14	12:18:32	78.5	19:23	22:41	7:34	17.3	
30	5:14	12:18:40	78.6	19:24	23:33	8:40	18.3	
31	5:13	12:18:48	78.8	19:25	--:--	9:47	19.3	

\* 佐世保市(東経129° 43', 北緯33° 10')を基準に計算しています。出入り時刻は地平線での時刻とお考えください。

\* 月の出、月の入りが起こらない日があります。月齢は12時で計算しています。

※1 立春から数えて88日目をいう。霜が降りることが少なくなる頃。

※2 天体が地球からみて太陽の方向にあるのを「合」、反対方向にあるのを「衝」といいます。外惑星の場合は、「合」のとき地球から最も遠くなり「衝」の時最も近くなります。(最も大きく見えます) 内惑星(水星と金星)の場合は、太陽よりも遠い位置にある「外合」と、太陽より近い位置にある「内合」があります。

※3 火星・木星・土星などの外惑星が、地球から見て太陽と直角方向にある時を「矩(く)」といいます。西矩(せいく)の頃は明け方、東矩(とうく)の頃は夕方に外惑星が南中します。(矩は「さしがね」の意味です)

※4 二十四節季の一つ。意味:夏の気配が感じられる。

※5 最大離角は、地球から見た太陽と内惑星(水星、金星)との角距離が最大となる瞬間です。地球から見て内惑星が太陽の東側にあるときを東方最大離角(とうほうさいだいいりかく)、太陽の西側にあるときを西方最大離角(せいほうさいだいいりかく)といいます。東方最大離角のころは夕方西の空、西方最大離角のころは明け方東の空にあり、観望の好機となります。

※6 すべてのものがしだいにのびて、天地に満ち始める。

※7 惑星は、通常天球上の恒星の中を西から東へとゆっくり移動(順行)していきように見えますが、時に東から西へ移動(逆行)することがあります。その移動の方向が変わる瞬間を「留」と言います。その後、再び西から東へ移動するようになる瞬間にも「留」となります。